

新型コロナウイルス感染症の未然防止・影響軽減に向けて

新たな保険商品・サービス開発・提供で協業を開始

2021年11月5日

MS&AD インシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：金杉 恭三 以下「あいおいニッセイ同和損保」）とピクシーダストテクノロジー株式会社（代表取締役 落合 陽一、村上 泰一郎、以下「PxDT」）は、感染対策 BCP ソリューション「magickiri™ Planning（マジキリプランニング）」を活用した、新型コロナウイルス感染症の未然防止・影響軽減に資するサービスの開発・提供に向けた協業を開始しますので、お知らせします。

1. 背景

現在、感染拡大防止の取組みを継続する「With コロナ」を前提とした社会経済活動の活性化に向けて舵がきられるなか、飲食店や介護施設、ホテル・旅館などの様々な施設において、徹底した感染対策を実施することが求められています。また、万一の場合には、営業の一時休止や従業員の行動制限、お客さまへの対応など、事業活動への影響はもとより、企業のイメージダウンや存続の危機に繋がることも懸念されます。

こうした社会課題の解決のため、PxDT が提供する感染対策 BCP ソリューション「magickiri™ Planning（マジキリプランニング）」は、人の呼気の流れや屋内の換気状況等のシミュレーション結果から感染リスクの度合いを診断し、施設に適した改善策の提案を行います。これにより、新型コロナウイルス感染症の未然防止・影響軽減の効果が期待でき、with コロナにふさわしい空間レイアウトの最適化をサポートしています。

あいおいニッセイ同和損保と PxDT は、新型コロナウイルス感染症発生時の補償と magickiri™ Planning を組み合わせることで、様々な施設が安全・安心に事業活動を行えるような支援の連携に向け、検討を進めてきました。

2. 取組内容

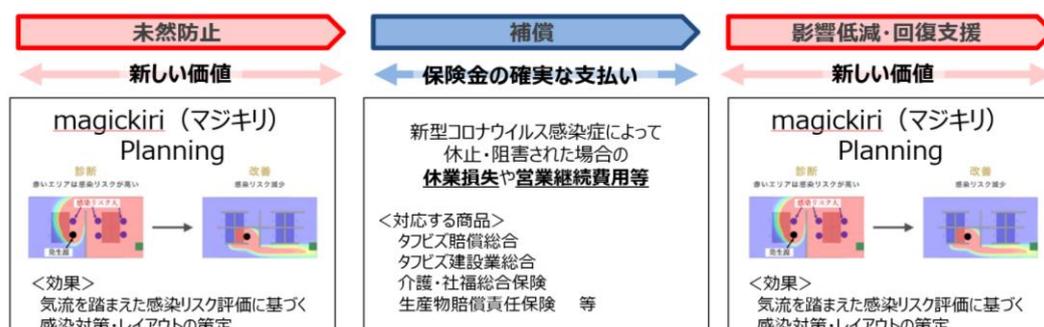
○保険商品と magickiri™ Planning を組み合わせた展開

あいおいニッセイ同和損保と PxDT は、新型コロナウイルス感染症によって営業が休止・阻害された場合の休業損失や営業継続費用、事故対応のために負担する各種費用を補償する保険と magickiri™ Planning を組み合わせることを予定しています。これにより、万一の補償だけでなく、未然防止・影響軽減等の「新しい価値」を提供していくことを目指します。

○介護・社会福祉事業者向けのサービス初導入

あいおいニッセイ同和損保が保有するデイサービス施設にて、介護施設で全国初となる magickiri™ Planning の導入を行います。今回のサービス導入結果を踏まえて、介護・社会福祉事業者特有のリスクを踏まえた商品・サービスの開発を行います。また、この取り組みを通じて、新型コロナウイルス感染症対策に苦慮している介護・社会福祉事業者を支援していくことを目指します。

<補償とサービスの提供イメージ>

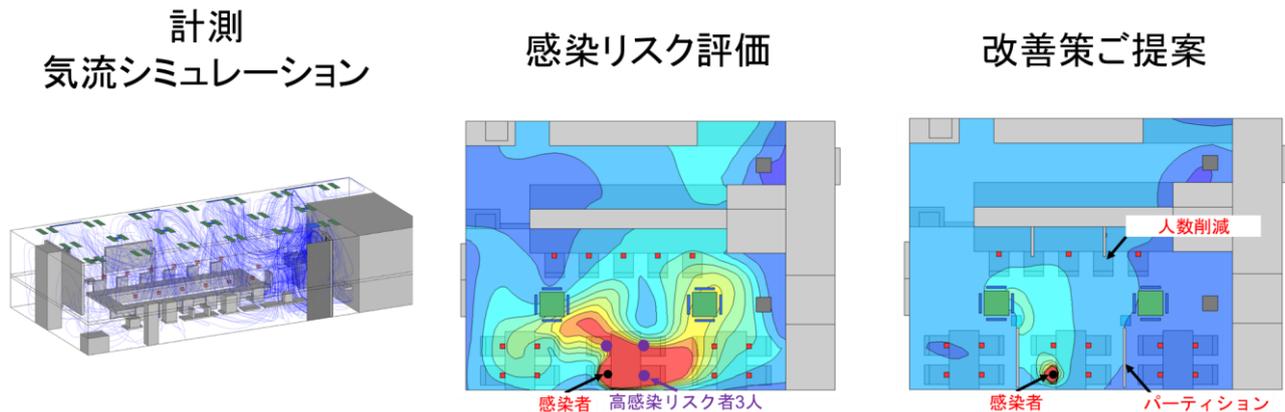


(参考) ワンストップ感染対策 BCP ソリューション「magickiri™ Planning」について

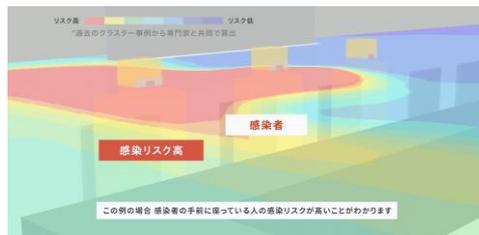
PxDT が開発した感染対策 BCP ソリューション magickiri™ Planning は、独自の科学的基準に基づき、屋内環境における感染リスクを可視化し、リスク低減に資する改善策を提案するサービスです。

magickiri™ Planning では、想定感染者の呼気の流れや屋内の換気状況・レイアウト等から、被感染者に及ぼす影響の度合いをシミュレーションし、専門家と連携して策定した評価基準に基づき、空間における感染症のリスクを診断します。また、診断結果をもとに淀んだ空気が換気されやすい空調・サーキュレーター配置や、ソーシャルディスタンスを確保出来るレイアウトの提案等を行い、新型コロナウイルスの感染リスクが低い空間レイアウトの実現を支援します。

<magickiri™ Planning のイメージ>



<magickiri™ Planning の紹介動画> (<https://www.youtube.com/watch?v=kOmAHfx5hPA>)



3. 今後の展開

両社は、本協業を通じて、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に貢献するとともに、安全・安心な事業活動を支援します。また、あいおいニッセイ同和損保は、「CSV※1×DX※2」（シーエスバイ パイ ディーエックス）の商品コンセプトに基づき、「補償」という保険の基本機能にとどまらず、保険が持つ新たな価値として、事故・災害を「未然に防ぐ」機能や事故・災害の「影響を減らし、回復を支援する」機能の開発・提供により、社会・地域課題の解決に取組み、「レジリエントでサステナブルな社会」の実現を目指していきます。

※1：Creating Shared Value（社会との共通価値の創造）

※2：デジタルトランスフォーメーションの略語。データやデジタル技術を活用し、価値提供を変革させること

以上

当社は、「特色ある個性豊かな会社の確立」を掲げ、行動指針である「地域密着」を追求するとともに、お客さま・地域・社会とともにリスクを削減し、社会課題解決に資する商品・サービスをご提供しております。この考え方・コンセプトを「CSV×DX」（シーエスバイ パイ ディーエックス）というキーワードのもと展開し、幅広い商品・サービスで実現していきます。

